

物流の2024年問題

トラック輸送をご利用の 荷主企業様 向け 説明会
企業物流/宅配物流を担うトラック事業者様 向け 説明会

運べない 届かない危機 物流クライシス2024

定員250名
参加無料

物流の今と今後の方向性を知り、課題解決に向けた
一歩を踏み出そう・・・今できることから考える

令和5年 **9月8日(金)** 三重県総合文化センター 小ホール
13:30～ 津市一身田上津部田1234番地

13:30 開始、挨拶

13:40 説明会 (16:00 終了予定)

第1部 運べない 届かない危機 ・・・物流の2024年問題を考える

経済産業省 商務サービスグループ
物流企画室長 中野剛志 様 (60分程)

第2部 持続可能な物流の実現に向けて ・・・今できること

株式会社N X総合研究所 常務取締役 大島弘明 様 (60分程)

まとめ 国土交通省 (取引環境改善三重県協議会)



●お願い 1事業者様あたりお一人さま以上のご参加をお勧めします。

- ・トラック輸送をご利用いただく側の企業様は、お取引のある運送事業者様にもお声かけ下さい。
- ・トラック事業者様は、荷主企業様(発荷主様・着荷主様)をお誘いになり、一緒に参加いただけますと幸いです。

●参加お申込み

お申込み二次元コード →

二次元コードまたは裏面FAXで8月27日までにお申し込み下さい



主催: 国土交通省三重運輸支局、厚生労働省三重労働局、一般社団法人三重県トラック協会 (トラック輸送における取引環境・後援: 三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県中小企業団体中央会 労働時間改善三重県協議会)

物流の2024年問題

物流は、国民生活や経済活動を支える不可欠な社会インフラです。持続可能な物流について皆で考え、日本の物流が滞らない状況を作っていただくために、トラック輸送をご利用の荷主企業様に向け、また企業物流/宅配物流を担うトラック運送事業者様に向けての説明会「運べない 届かない危機/物流クライシス2024」を開催いたします。今後の方向性を知っていただき、課題解決に向けた一步を踏み出すために、今できることは何か、事例も交えての説明会です。ぜひ、多くの企業の皆様が参加いただきますようご案内いたします。

物流産業を魅力ある職場とするため、トラック輸送の働き方改革として、2024年度からドライバーの時間外労働の上限規制(年960時間上限 労働基準法)が適用されます。

この 時間外労働の上限規制に合わせ「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(大臣告示)も改正され、拘束時間、休憩時間等の労働条件の向上が必要となりました。

このトラック輸送での働き方改革は、荷主企業様、物流事業者様(運送・倉庫等)、一般消費者様等のご理解/ご協力が必要となります。

今のままの状況では 国民生活や経済活動に不可欠な物資が、この先スムーズに運べなくなる事態が起きかねず、2024年から日本の物流が停滞することが懸念されています。

これが「物流の2024年問題」です。

国が設置した「持続可能な物流の実現に向けた検討会」では、何も対策を行わなかった場合には、営業用トラックの輸送能力が2024年には14.2%、さらに2030年には34.1%不足する可能性があるとして試算されています。

この問題は、政府・行政も重要課題と捉え、3月に「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」が設置され、6月には「物流革新に向けた政策パッケージ」が示されました。

円滑な経済活動や平穏な国民生活のために、持続可能な物流の構築が喫緊の重要課題であるとした、総合的な重要政策となります。

これら政策の内容についてもこの説明会でお伝えいたします。

(1)商慣行を見直す (2)物流を効率化する (3)荷主様・消費者様も行動を変える

これらにどう取り組むか。2024年は 荷主企業様、物流事業者様(運送・倉庫等)、一般消費者様が協力し、日本の物流を支えるために行動する年となります。

問題の期限まであと半年です。各企業様においては関係者様と一緒に、勉強いただき、これからについて考える機会として頂けると幸いです。

**運べない届かない危機
9/8 物流クライシス2024**

二次元コード または FAX **059-225-2095**
にて 8月27日(日)までに **お申込み下さい**

お申込み①

お申込み②

会社名

人数と
参加代表者

電話
FAX



*令和5年9月8日(金)13:30~三重県総合文化センター 小ホール